

ラコッドマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

【2019年12月9日~2019年12月13日】

利回りは小幅に低下

- ◆米中が「第1段階」の通商合意に至ったことや、英国選挙で保守党が大勝したことなどから投資家のリスク選好が強まり、利回りは一旦上昇しましたが、その後買い戻しも入り、前週末比では小幅に低下しました。
- ◆日本10年国債利回りは一時3月以来約9ヵ 月ぶりに一時プラスとなる場面がありま した。







(注) データは2019年11月12日から2019年12月13日 (日次)。 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

1/2

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。





ラコッドマーケット

(先進国国債利回り・為替)



【2019年12月9日~2019年12月13日】

円安が進行

◆米中の通商合意や、英国総選挙での与党 の勝利により欧州連合(EU)からの離脱 を巡る不透明感が和らいだことなどを背景に、投資家のリスク選好が強まったことから、円は対主要通貨で売りが進みました。





ユーロ円



(円) 豪ドル円



(注) データは2019年11月12日から2019年12月13日(日次)。 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

2/2

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

